

No.26

平成30年3月

自治医科大学附属病院だより

Jichi Medical University Hospital



病院全景

自治医科大学附属病院の理念・基本方針

理念

1. 患者中心の医療
2. 安全で質の高い医療
3. 地域と連携する医療
4. 地域医療に貢献する医療人の育成

基本方針

1. ①安全な医療 ②人間味豊かな医療 ③質の高いチーム医療 ④高度で先進的な医療 を提供します。
2. 情報公開を積極的に推進します。
3. 地域の医療機関との連携を深めます。
4. 地域医療に気概と情熱を持ち、全人的な医療を実践する医療人を育成します。

患者の皆様の権利と義務について

【患者の皆様の権利】

自治医科大学附属病院に働くもの(私たち)は、患者の皆様が医療の中心であり、患者の皆様と医療関係者との信頼関係の上に医療は成り立つものだと認識しております。患者の皆様には次のような権利があります。私たちはその権利を尊重します。

- ・ 個人として尊重された上で適切な医療を受ける権利
- ・ 安全に配慮した高度で良質な医療を平等に受ける権利
- ・ 病状や治療内容について十分説明を受ける権利
- ・ 十分な説明を受けた上で、治療方法等を自らの意思で選択決定する権利
- ・ 治療方法等について、他の医療機関(医師)に意見を求める権利(セカンドオピニオン)
- ・ 申し出により診療録の開示を受ける権利
- ・ 診療に関する個人情報保護・尊重される権利

【患者の皆様へのお願い】

当院は、高度医療の提供、高度医療技術の開発・評価、高度医療に関する研修を行なう特定機能病院としての承認を受けております。適切な医療を実現するために、次の点にご理解・ご協力をお願いいたします。

- ・ ご自身の健康状況について出来るだけ正確にお話してください。
- ・ 医学生・看護学生等の見学・実習・研修が行なわれております。
- ・ 本院での急性期の治療・検査をいったん終了し、病状が安定した後は、地域の連携医療機関へご紹介いたします。
- ・ 臨床研究についてご協力をお願いする場合がございます。臨床研究に参加しなくても、またいったん参加したあとで参加を取りやめても、不利益を受ける事はありません。
- ・ 脳死臓器提供や緊急の臓器移植手術のために、予定されていた手術が急遽遅延したり、中止になる可能性があります。
- ・ 脳死と判断した場合には臓器提供の機会があること、手続に際して担当医師以外のコーディネーターによる説明があることをお話しする場合がございます。この場合でも、その説明を聞かなくても不利益は受けません。
- ・ 法令と病院の規則を守り、病院スタッフの指示に従って行動してください。
- ・ 患者の皆様と、病院スタッフを守り、開かれた安心できる医療を提供するために、暴言・暴力・迷惑行為が行われた場合には、診療を控えさせていただくことや、警察に通報することがあります。
- ・ 本院の敷地は、建物内、外周とも禁煙です。

▶ Information from the Hospital「患者サービス検討委員会からのお知らせ」	2
▶ 患者の皆様からのご意見に対する回答/リレーエッセイ	4
▶ トピックス「新館南棟の建設について」	5
▶ 病気を知ろう! 第26回「耐性菌と抗菌薬適正使用」	6
第27回「結節性硬化症診療連携チーム(TSC Board)を結成しました!」	8
▶ 診療科・部門のご案内「小児・先天性心臓血管外科」「院内助産所ラヴィ」	9
▶ 季節のレシピ「ロコモを防ぐ食生活のためのレシピ」	11
▶ 検査の豆知識	12
▶ お知らせ掲示板	13

患者サービス検討委員会からのお知らせ

平成29年10月25日(水)に、外来アンケートを実施しましたので、集計結果をご報告いたします。これらの結果やいただいたご意見を真摯に受け止め、今後も更なる患者サービスの向上に努めます。アンケートにご協力くださいました皆様に深く感謝申し上げます。

配布枚数 2,900枚

(本院：2,600枚・子ども医療センター：300枚)

回収枚数 1,488枚

(本院：1,317枚・子ども医療センター：171枚)

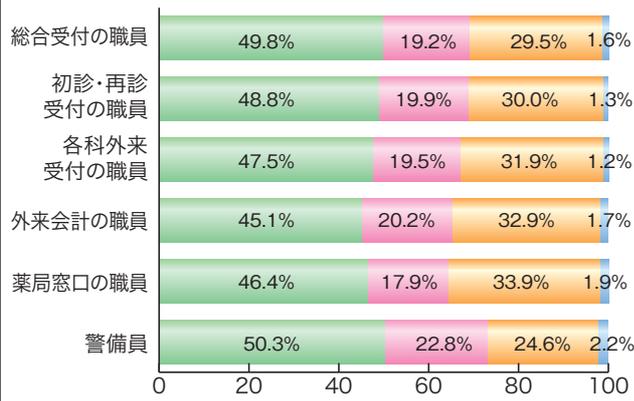
回収率 51.3%

(本院：50.7%・子ども医療センター：74.6%)

1 職員や設備に対する満足度について

■満足 ■やや満足 ■普通 ■やや不満または不満

受付・窓口・警備員



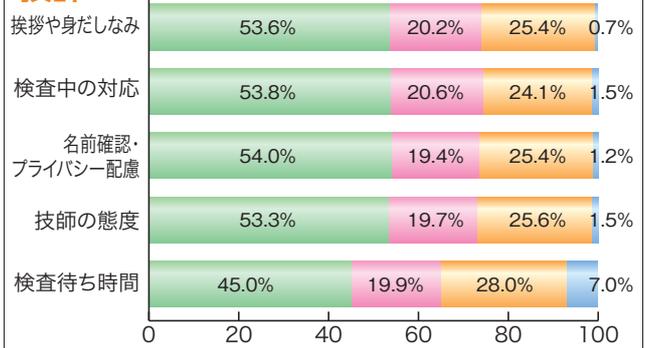
医師



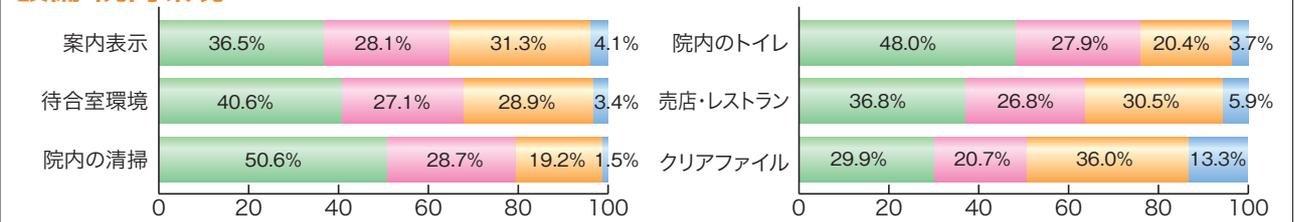
看護師



技師

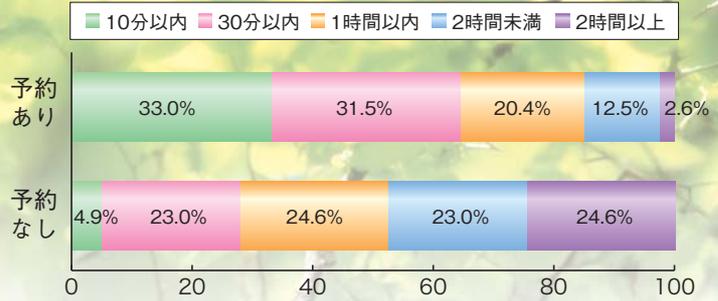


設備・院内環境



2 待ち時間について

		10分以内	30分以内	1時間以内	2時間未満	2時間以上
予約あり	件数(件)	291	278	180	110	23
	割合(%)	33.0%	31.5%	20.4%	12.5%	2.6%
予約なし	件数(件)	3	14	15	14	15
	割合(%)	4.9%	23.0%	24.6%	23.0%	24.6%



3 自由意見欄

以下の通り、多くのご意見をいただきました。

尚、紙面掲載の都合上、全ての意見を掲載しておりませんので、ご了承ください。

ご意見		返答
【診療関係】 39件	<ul style="list-style-type: none"> ● 複数の診療科を受診しているが、診療科間で情報共有してほしい。 ● 担当医が代わる時は前もって伝えてほしい。引継ぎをしっかりとしてほしい。 	⇒今回のアンケート結果を診療科別に示し、改善に向け努力いたします。
【待ち時間】 32件	<ul style="list-style-type: none"> ● 待ち時間が長い。 ● 診察が予約時間より30分以上遅れる場合は案内がほしい。 	
【職員の接遇】 37件	<ul style="list-style-type: none"> ● 対応、態度を改善してほしい。(医師) ● 検査中に関係ない話をしないでほしい。(医師・看護師) ● 冷たくて話しづらい。笑顔があるとよい。(事務) 	⇒接遇に関しては、各部署ごとに見直しをし、改善を図ります。
【システム】 75件	<ul style="list-style-type: none"> ● 呼出端末が大きくて重いので、小型になるとよい。 ● 呼出端末で自分の順番がわかるとよい。 	⇒改善に向けて検討いたします。
【設備への意見】 121件	<ul style="list-style-type: none"> ● 駐車場を増設してほしい。スペースも狭い。 ● トイレにエアタオルかペーパータオルを設置してほしい。 ● 休憩、食事をするスペースを増やしてほしい。 	⇒いただいたご意見は今後の院内改善の参考とさせていただきます。
【その他】 101件	<ul style="list-style-type: none"> ● クリアファイルに呼出端末や診察券が入るとよい。 ● 清掃が行き届いていない。 ● 冬場はもう少し早く正面玄関を開けてほしい。 	

いただいたご意見をもとに、更なる患者サービスの向上に努めていきたいと思っております。

アンケートにご協力くださいました皆様に深く感謝申し上げます。

今後も、自治医科大学附属病院の運営にご理解・ご協力をお願い致します。

患者の皆様からのご意見に対する回答

患者の皆様からいただきました貴重なご意見、ご要望について、以下の通り回答します。

車イス置き場にいつも車イスがないので増やしていただくと助かります。

院内利用の車椅子の台数を増やしました。ご利用ください。

正面入り口近くのベンチの件でできればお願いしたい事があります。外ベンチの足もとが、飲み物等のこぼしで大きくしみになっています。何とかきれいになれば、すわり心地もよくなると思います。ご検討よろしくお願いいたします。

この度は貴重なご意見をいただきありがとうございます。
現場を確認し、清掃業者による清掃を実施いたしました。

リレーエッセイ

〈連載〉第6回

臨床心理士とは



精神科

高桑 洋介

臨床心理士は臨床心理学にもとづく知識や技術を用いて心の問題にアプローチする専門職です。同じように心の専門家として病院には精神科医がいますが、精神科医が薬物療法を中心に治療を行うのに対して、私たち臨床心理士は主として言語的コミュニケーションによる心理療法やカウンセリングを用いて「疾患」「病気」に含まれないような心の問題も扱っていくのが主な仕事となります。さらに、性格検査や知能検査など様々な心理検査を用いて患者さんの心の状態を理解し、その結果を援助に繋げていくことも行なっております。

当院では現在、私が所属する精神科の他、小児科、子どもの心の診療科、緩和ケア科、臨床腫瘍科、心臓血管外科などに臨床心理士がおり、患者さんの心のケアに当たっています。

実は臨床心理士という資格は公益財団法人日本臨床心理士資格認定協会が認定する民間資格であり、国家資格ではありません。昨年9月、公認心理師法という法律が成立。今年、第1回の資格試験が行われ、我が国初の心理職の国家資格が誕生します。これまで医療の中では、心理職の国家資格がないために保険診療の枠組みの中での活動が限定され、心理的援助を必要とする患者さんにとって利用しづらいことも多かったと思います。しかし国家資格創設にともない、これからは患者さんが求める心理的援助をより提供しやすい環境が整っていくと考えられます。

一人でも多くの患者さんに対してそれぞれに合った心理的援助を提供できるよう、今後とも知識や技術を磨いていきたいと思っております。

トピックス

新館南棟の建設について

経営管理課

自治医科大学附属病院では、患者の皆様により良い医療サービスを提供していくため、H30年10月のフルオープンを目指し、新館南棟の建設を進めております。手術室や集中治療室などを増強し、高度化・多様化する医療ニーズに対応します。

- 3階**：手術室（増設）
血管内治療センター（統合移転）
- 2階**：ICU [集中治療室]（増床移転）
- 1階**：救命救急センター（拡張）

- 建設地**：新館南側
- 構造**：鉄骨構造
- 規模**：地上5階、地下1階
- 建築面積**：3,000㎡程度
- 延床面積**：14,000㎡程度
- 竣工予定**：平成30年4月



新館南棟イメージ



(平成30年3月9日撮影)

病気を知らう!

Do you know the illness?

〈連載〉

第26回

『耐性菌と抗菌薬適正使用』

 感染症科・感染制御部
 森澤 雄司


薬剤耐性 (AMR) 対策アクションプラン

みなさんは“薬剤耐性 (AMR) 対策アクションプラン2016-2020”を御存知でしょうか。平成28年4月5日に日本国政府が“国際的に脅威となる感染症対策閣僚会議”で決定した対策で、国を挙げて耐性菌に関する対策を推進する行動計画は、具体的な数値目標まで明記して世界的に注目を集めています。詳しい内容は厚生労働省のホームページで確認いただけますが、ざっくりいうと、“抗菌薬 (抗生物質) を使わないようにして耐性菌を減らしましょう”ということなのです。なぜなのでしょう？

耐性菌とは？

そもそも抗菌薬とは、肺炎や腎盂腎炎などを引き起こす細菌をやっつけるために開発された薬剤の総称です。抗生物質は細菌をやっつける抗菌薬の俗称です。少しややこしいですが、抗菌薬は細菌には有効でもウイルスに対する有効性はありません。普通の風邪の原因はライノウイルスやコロナウイルスなどのウイルスであり、自然経過で治癒するものであって、抗菌薬のおかげで治るという訳ではありません。また、複数の臨床研究から感冒症状に抗菌薬を投与しても、小児の中耳炎や成人の副鼻腔炎の合併を予防できないことが

示されています。

かつて致死率の高い病気の代表であった肺炎が1942年にペニシリンで治療できるようになり、抗菌薬は“魔法の弾丸”と呼ばれました。しかし、一方、抗菌薬から生き延びるために様々な機序で抗菌薬の効かない耐性菌へ変化するようになりました。新しい抗菌薬の開発と新しい耐性菌の出現のイタチごっこが繰り返さるようになり、近年では抗菌薬の開発が追いつかず、限界が近づいているともいわれています。

耐性菌が増えるとどうなるの？

最近まで、耐性菌となるのは、緑膿菌など、それ自体では病原性が比較的弱い菌種に多い傾向がありました。そのため、耐性菌の問題は、病院で外科手術や抗がん薬による全身的化学療法を受けた患者さんに合併する特定の感染症が中心となっていました。病院で働く医師や看護師がアルコールによる手指衛生を心掛けるのはこのためです。しかし、最近は基礎疾患がない患者さんでも肺炎や腎盂腎炎を引き起こす肺炎球菌や大腸菌のような細菌にも耐性菌が多くなり、治療に難渋することがますます多くなっています。耐性菌の増加は、手術や処置などにおける予防投与を無効にしてしまう結果ともなり、これまでは日常的に実施できていた外科手術などが出来なく

なってしまうおそれを生み出しています。世界的に耐性菌の増加が大きな問題となっており、“抗菌薬がなかった暗黒時代”への逆戻りさえ危惧されています。

抗菌薬について知っていただきたいこと

日本では毎日200万人に抗菌薬が処方されており、その90%が内服薬であるといわれています。まず、“風邪や下痢の大多数に抗菌薬は有効ではなく、不必要な抗菌薬の使用が耐性菌を発生させる温床になっている”という共通認識を皆さんにも持っていただく必要があります。外来で明らかに“かぜ”と診断した患者さんからも、「早く治したいから抗生物質を下さい」、「こじらせたくないから抗生物質を下さい」と言われる場合が少なくありませんが、抗菌薬が必要か否かは医師が判断します。軽い症状で大学病院を受診されるようなことはないでしょうから、この点からも日頃から相談しやすい“かかりつけ医”の先生を決めておくことをお勧めします。私たちは地域医師会の先生方と十分な医療連携を心掛けています。必要があればクリニックの先生から御紹介いただいでスムーズに受診していただくことが可能なはずです。

また、抗菌薬は医師が指示した処方の通りに服用する必要があります。抗菌薬を取ってにおいて自己判断から後で勝手に服用したり、あげたりもらったりしてはいけません。2014年に実施された調査によりますと、親の3人に1人は医療機関で処方された抗菌薬を自身の判断で量を調整して子どもに飲ませた経験があり、3人に2人は子どもに同じような症状が出た際に処方された薬の使い残しを自分の判断で子どもに飲ませた経験があったということ

です。抗菌薬を不適切に不適切な量や期間で使用することは耐性菌の出現を促すことにつながるのです。

感染症はむしろ予防が重要です。手洗いやアルコールによる手指衛生は風邪やインフルエンザの予防に最も重要です。インフルエンザや肺炎球菌などには予防のためのワクチンがありますから、かかりつけの先生にワクチン接種について御相談いただくことを強くお勧めします。そして、調子が悪いときには外出を控え、咳が出る時にはきちんとマスクを着用して咳エチケットに努めましょう。

おわりに

文頭に挙げた“薬剤耐性対策アクションプラン2016-2020”では、2020年までに人口あたりの一日抗菌薬使用量を2013年の水準の2/3に減少、経口セファロsporin系薬、キノロン系薬、マクロライド系薬の人口あたりの一日使用量を2013年の水準から50%削減することを目標に掲げています。次世代に有効な抗菌薬を残すため、みんなで抗菌薬の適正使用を考える必要があるのです。



病

気

を

知

ろ

Do you know the illness?

〈連載〉

第27回

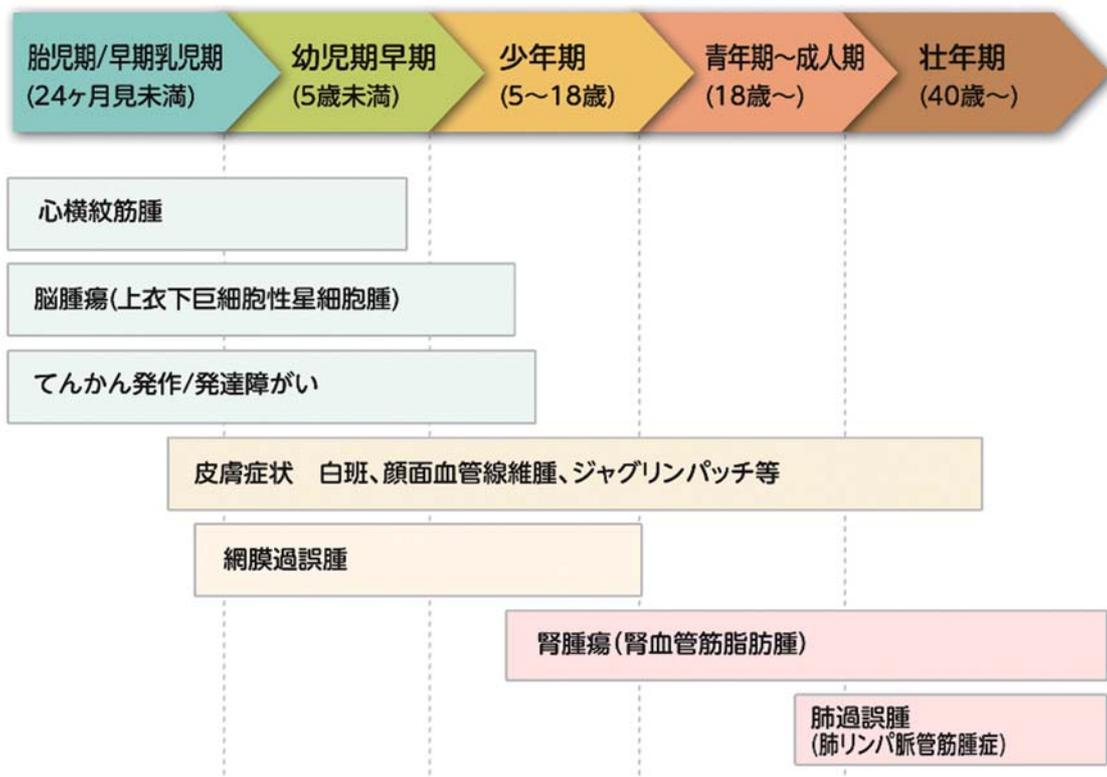
『結節性硬化症診療連携チーム (TSC Board) を結成しました!!』



副病院長
森田 辰男

結節性硬化症は全身に良性の腫瘍（過誤腫）ができる病気です。この病気は難病に指定されている希少疾患で、生まれてから大人になるまでの間に過誤腫の出現する臓器が変化するため、さまざまな症状が発生します。そのため、当院では多診療科（呼吸器内科、小児科、小児脳神経外科、小児泌尿器科、脳神経外科、泌尿器科、皮膚科）から構成される結節性硬化症診療連携チームを結成し、総合的に診療する取り組みを始めました。疑わしい症例の確定診断、各種治療、そして、全身の定期的経過観察を診療科横断的に連携しながら行

うとともに、合同カンファレンスを定期的に行い、各患者さんの病状を考慮して最善の治療方針を決定しています。病院選び等で苦労されている結節性硬化症の患者さんやご家族の方々にとって、より望ましい診療体制を実現していければと考えています。詳しくは、当院ホームページをご覧ください（<http://www.jichi.ac.jp/uro/collaboration.html>）。



診療科・部門のご案内

小児・先天性心臓血管外科

小児・先天性心臓血管外科

河田 政明

当部門は外科学講座・心臓血管外科学部門内の一領域として2004年「小児心臓血管外科」として再整備されました。その後(2008(平成20)年)、近年急速に必要性を増している成人期先天性心疾患診療にも対応するため「小児の心臓血管疾患すべて“および”成人期を含むすべての年齢層の先天性心臓血管疾患の外科治療に対応する」意味から「小児・先天性心疾患心臓血管外科」と名称を変更、診療領域を拡大することになり現在に至っています。同時に新たな中央診療部門として設置された「成人先天性心疾患センター」の中核の役割を循環器内科・小児科(循環器)と共に担っています。専門外来も金曜日午前中循環器センター外来で行い、循環器内科の成人先天性心疾患外来などと連携しています。成人先天性心疾患の手術は病床の関係から木曜日のみとなっており、小児の手術との手術枠の調整に努力しています。入院病床は循環器センター(新館6F)で術後管理はCCUが中心となっていますが、複合心疾患やチアノーゼ残存例などではまだ経験が少なく、スタッフも緊張して対応しているのが実情です。小児手術は開設以来順調に増加してきましたがここ数年120-130手術/年で横ばいとなっています。手術枠が(月)(木)でしばしば(月)が休日になること、PICUが心臓専用でなく他科急患などで満床時には予定手術を中止せざるを得ないことなどが問題となっています。現在までに約1500例の手術治療を行ってきましたが、現状では約1/4が新生児、半数以上が新生児・乳児(1歳未満)となっています。新生児などの急患も多く、予定されていた定時手術の中止・延期

が必要となり、患者さん・ご家族にご迷惑をおかけすることもしばしばあります。こうした中で重症循環・呼吸不全例に対する緊急ECMO装着なども県内唯一の施設として活動し、目覚ましい回復を得た例も少なくありません。小児麻酔・集中治療部、小児科、NICUなどとの協力が不可欠で、看護部門・臨床工学部門の活躍も特筆すべき点が多々見られます。近年の特徴は小児では低年齢・重症化・多段階手術が挙げられます。心エコー・3D-CT検査や、3D-printingも導入し診療制度を上げ、チアノーゼ例での微妙な肺血流・体血流のバランス管理・呼吸管理などチーム総力戦の様相です。成人先天性心疾患領域では北関東地域での中心センターとして周辺各県からの紹介も多く、こうした実績などから2018年1月末には第20回日本成人先天性心疾患学会を主催しました。今後も外来・入院・手術いずれも経験数の増加が予想されています。



院内助産所 ラ・ヴィ

「院内助産所」という言葉をご存知ですか？

院内託児所のように、「院内の職員向けの出産施設」に間違えられそうですが、そうではなく「病院内の助産院」のことです。

昔、出産場所は産婆(助産師)が自宅に出向き、家族が手伝いながら新しい家族の誕生を迎えました。今は病院、クリニックの施設出産が主ですが、最近は開業助産師による助産院や自宅出張分娩など自由に選択し出産場所を選ぶことができるようになりました。

当院の院内助産所は、大学病院の中にあり医師と連携をとっているため、いざという時に高度医療を受けることもできます。一方、正常な経過でリスクの少ない方には、助産院のようなアットホームな出産(分娩台を使用しない畳敷きの布団や好きな姿勢で、お子さんや大切な家族と出産を迎える)をすることができます。

平成23年12月開設から平成29年12月までの6年、院内助産所では131人の赤ちゃんが誕生しました。

院内助産所は妊婦健診、出産にむけたクラス、出産、産後の育児、退院後のマミーズルーム(育

児相談クラス)、1ヶ月健診まで助産師7名のチームで担当しています。

7名のスタッフがいつでもしっかりサポートし顔なじみなので、安心して出産・育児に臨むことができます。

「大学病院は紹介状がないと受診できない」と思われがちですが、当助産所は誰でもご利用いただけます。

自治医大附属病院 院内助産所ラヴィのホームページがあります。

ラヴィに関する詳細、雰囲気、お受けできない合併症、実際にラヴィで出産された方の体験記など情報が満載です。

是非HPや下記QRコードからアクセスしてみてください。

また、院内助産所ラヴィでの出産について、直接助産師と話をし確認したい場合には、下記連絡先からお問い合わせください。

一緒に自分らしい妊娠生活について考え、出産や育児の手伝いができることを楽しみにお待ちしております。



問い合わせ先 自治医大附属病院 産科病棟 院内助産所 ラ・ヴィ ☎0285(44)2111 代表

季節のレシピ

ロコモを防ぐ食生活のためのレシピ

ロコモティブシンドロームとは、骨・関節・軟骨・筋肉など運動器に障害が起こり、「立つ」「歩く」といった機能が低下している状態をいい、略称「ロコモ」とされています。健康寿命を延ばしていくために、ロコモ予防が必要とされています。日本整形外科学会では、「食品摂取の多様性得点」として以下の項目をあげ、この得点が高いほど、低栄養になりにくいとしています。今回はこの食品群を多く摂取できるように献立を作成しました。

「食品摂取の多様性得点」

10食品群にある食品を、できるだけ毎日食べるようにする。

- ①肉 ②魚介類 ③卵 ④大豆・大豆製品 ⑤牛乳・乳製品
⑥緑黄色野菜 ⑦海藻類 ⑧いも ⑨果物 ⑩油を使った料理

今回の献立では、

- 「①肉、②魚介類、⑤牛乳、
⑥緑黄色野菜、⑧いも、
⑩油を使った料理」の
6点摂取できます。

ご飯



100g



1食
513kcal

鮭ときのこのクリームスープ

材料(1人前)

生鮭1切(80g)、マッシュルーム30g、人参15g、
玉ねぎ20g、水90ml、脱脂粉乳10g、バター5g、
小麦粉6g、コンソメ1g、塩・こしょう少々、
乾燥パセリ少々

作り方

- ①マッシュルーム・人参・玉ねぎを一口大に切り、軽く炒める。
- ②鮭を一口大に切り、①に加え、両面を軽く焼く。
- ③脱脂粉乳、水、バター、小麦粉でホワイトソースを作り、具材とコンソメを加えて加熱する。
- ④塩・こしょうで味をつけ、パセリを飾り付け完成。

1食 222kcal たんぱく質 22.0g 食塩 1.1g

温野菜サラダ

材料(1人前)

ブロッコリー30g、ミニトマト3つ、じゃがいも40g、
鶏ささみ肉30g、マヨネーズ(カロリーオフ)
大さじ1/2、からし少々

作り方

- ①ブロッコリー、鶏ささみ肉を一口大に切り、ゆでる。
- ②ミニトマトはへたを除き、①のお湯に通す。
- ③じゃがいもは蒸して、食べやすい大きさに切る。
- ④マヨネーズと辛子を合わせる。盛り付けて完成。

1食 131kcal たんぱく質 9.4g 食塩 0.3g

※治療食の指示がある方は、ご自分の食事療法に準じてください。担当：臨床栄養部 千葉円香

検査の豆知識

臨床検査部では採血や検体検査、生理機能検査を行っています。

今回は、生理機能検査で行っている超音波検査の疑問などについて、ご説明いたします。



超音波って何でしょうか？

人間が音として聞き取れる周波数はおよそ20Hz(ヘルツ)から2万Hz(20kHz)と言われていますが、超音波はこれ以上の人間の耳では聞こえない高い周波数の音波で、超音波検査では数百万Hz(数MHz)の高い周波数のものを使っています。イルカや鯨が海中の障害物を探知する時に、使うことが知られています。(図1.エコーロケーション)



図1

超音波検査では何が見えるの？



検査では心臓・肝臓・胆嚢・膵臓・腎臓・脾臓・頸動脈・下肢血管・甲状腺・乳腺・リンパ節・皮膚皮下組織などの検査となります。臓器の大きさや形(様子)を正常なものとは比べ、臓器内に腫瘍・結石(図2)・ポリープ・嚢胞などの異常構造物がないか検査しています。また、血管のなかの血栓やプラーク・心臓の弁膜症の有無などについても検査しています。

図2. 腹部超音波 胆嚢内に胆石(矢印)を認める

なんで白黒の絵が見えるの？

装置(探触子)から発射された超音波は、生体内を直進し、組織と組織の間の境界面で反射し、画像として構成します。反射した超音波の振幅を点の明るさ(輝度)として表示し、反射が強いと輝度が高く(白っぽく)、反射が弱いと輝度が低く(黒っぽく)表示されます。

どうしてゼリーを塗るの？

皮膚と音波を出す装置との間に、空気が入らないよう密着させることで、より良い画像を作ることができます。

なんで食止めするの？

食事の後では消化管内に食事内容物にくわえ、空気がたまりやすいため、絶食の状態で行いません。特に、胆嚢の検査では食事の影響で収縮してしまい、内腔の観察が不十分となります。(食後8時間あけることが理想的です)

超音波検査室の様子



図3

トレーニングを受けた、臨床検査技師・超音波検査士と認定された医師(超音波専門医)が検査を行います。大学病院という立場から、超音波専門医の指導のもと、研修医や医学生も検査を行いますので、ご協力お願いいたします。(図3)

担当：臨床検査部 超音波検査室
大澤正明

お知らせ掲示板

自治医科大学附属病院の各部署のご案内

自治医科大学とちぎ子ども医療センター支援基金について

当院では自治医科大学とちぎ子ども医療センターの機能の充実・療養環境の維持向上等を図ることを目的とした寄附を受け入れております。

平成28年度にご寄附をいただきました方々のお名前を掲載させていただくとともに、寄附金の用途についてご報告させていただきます。

平成28年度寄附受入状況

《寄附金》

- 収支合計金額 1,632,025円
 - 寄付者様のご芳名（順不同）
 - ・しもつけロータリークラブ様 ・BonBon様
 - ・桃井 眞里子様 ・入江 武様
 - ・菊地 智恵子様 ・橋本 正行様
 - ・井上 安子様 ・小林 孝一郎様
 - ・なでしこの会様 ・その他匿名 8名様
- その他、とちぎ子ども医療センターに設置しております募金箱にも多くの方々からご協力を頂いております。

《現物寄付》

- ・BonBon様（絵本12冊）
- ・大友 剛様（絵本9冊、塗り絵、ステッカー）
- ・江口 隆宏様（額入り書 1点）
- ・松田 恵美衣様（ハンカチ 110個）
ークリスマスプレゼントとしてー
- ・その他匿名 11名様



《吹き抜け広場 飾り》

平成29年度の主な使用内容

- ・子ども医療センター『吹き抜け広場』飾り
 - ・七夕飾り
- ◎現在、『吹き抜け広場』の飾りの更新を元文星芸術大学教授（花咲jii会長）の林香君先生のご協力のもと進めております。

ご寄附いただきました方々に、この場をお借りしまして感謝申し上げます。

なお、随時、ご寄附の申し込みを受け付けております。お問い合わせは下記へご連絡ください。

《連絡先》自治医科大学附属病院 経営管理課
TEL 0285-58-7103 担当 芳賀

病院敷地内全面禁煙のお知らせ

健康増進法では、学校や病院など多数の者が利用する施設において、受動喫煙（他の人のたばこの煙を吸うこと）の防止を定めております。

当院では、法の主旨に基づき、平成20年9月1日から病院敷地内を**全面禁煙**としております。皆さまのご理解とご協力をお願いします。



禁煙したい方へ

当院には禁煙外来がございます。
電話予約のうえ、受診ください。

- 診察日 毎週水曜日 午後2時～3時（完全予約制）
平成30年4月1日より
毎週木曜日 午後3時～午後4時（完全予約制）
- 連絡先 自治医科大学附属病院 呼吸器内科
0285-58-7123、0285-58-7132 午後2時～午後4時
（土日祝日、本学創立記念日、年末年始は除く）

ボランティア募集

自治医科大学附属病院

- 活動日 月～金（祝日除く）
- 場 所 自治医科大学附属病院
- 内 容 外来中心 診察申込書記入の代筆、院内の案内、
車椅子の患者様の介助など



お問い合わせ先

自治医科大学附属病院
患者サポートセンター ボランティア支援室

TEL 0285-58-7103 (直通)

E-mail honin-volunteer@jichi.ac.jp

とちぎ子ども医療センター

- 活動日 月～金（祝日除く）9：00～17：00
- 場 所 子ども医療センター
- 内 容 外来（案内・見守りなど）
病棟（保育・学習・読み聞かせなど）
作業（手芸・園芸・装飾など）



花咲jii

- 活動日 毎月第3又は第4日曜日（午前中）
- 場 所 子ども医療センター 外庭
- 目 的 美しい花、香りのある木、実のなる樹木
を植え、季節感を与え、病気と闘う子ども
たちや家族を元気づける
- 内 容 花木の植栽、除草、花床の整備など



お問い合わせ先

とちぎ子ども医療センター ボランティア室

TEL 0285-58-7815 (担当：鈴木)

E-mail child-volunteer@jichi.ac.jp

ご意見・ご感想

「自治医科大学附属病院だより」へのご意見・ご感想をお寄せください。

ご連絡先▶自治医科大学附属病院 経営管理課 TEL 0285-58-7103 メールアドレス soumu@jichi.ac.jp

ご面会について

ご面会の時間は次のとおりです

本館・新館 ●平日 13:00～20:00
●土・日・祝日 13:00～20:00

(ただし、産科病棟は、毎日 15:00～19:00)
精神科病棟は、毎日 13:00～19:00)

・ご面会の方は、必ず本館1階総合案内「面会者受付」で受付し、**バッヂ**を付けていただき各病棟のスタッフステーションで**許可**を受けてから病室にお入りください。

子ども医療センター 15:00～19:00

・ご面会の方は総合案内にて受付をして、**面会カード**を首から提げて病院の入り口でインターホンを押し、お名前とお子様との関係をお話ください。

※ご面会は決められた時間内に短時間でお願います。

※大勢でのご面会はご遠慮ください。

※お子様は感染防止のため、お連れにならないでください。

面会の際には、
時間を守りま
しょう。

第26号

自治医科大学附属病院だより

〒329-0498
栃木県下野市薬師寺3311番地1
TEL 0285-44-2111
FAX 0285-40-6016
URL <http://www.jichi.ac.jp>

発行日/平成30年3月
編集・発行/自治医科大学附属病院
病院広報戦略会議
印刷/(株)松井ピ・テ・オ・印刷